

ユニバーサルスポーツ用品 貸し出します



<ボッチャ>

<モルック>

有田川町に在住・在勤する方または団体を対象に、ユニバーサルスポーツ用具を貸し出ししています。現在貸出しているのは、パラリンピックの種目にも選ばれている「ボッチャ」、ユニバーサルスポーツとして注目を浴びている「モルック」の2種類です。学校やサークル、会社の活動としてぜひご利用ください。費用は無料です。
※ユニバーサルスポーツ用品（ボッチャ・モルック）は株式会社古勝様から寄贈いただきました。

一緒に活動しませんか？

●有田川町身体障害者福祉連盟

身体障害者が住みやすい町を目指し、日々の生活を明るくすることを目的に活動しています。今年度は歩行訓練などの事業を再開し、障害者スポーツのボッチャ体験も実施しました。さまざまな活動を通して会員同士の交流を楽しみませんか。身体障害のある方で当連盟の目的に賛同いただける方であればどなたでも加入できます。



<歩行訓練の様子>

●有田川障がい児者父母の会

障害児者をもつ父母とその障害児者の方々と構成されています。この会は、会員相互の情報交換の場となるとともに、障害児者の福祉増進を図っています。主な活動は療育事業（1泊2日や日帰りの旅行）、ボッチャ体験会、和歌山県主催の親子のつどいなどです。



<ボッチャ体験会の様子>

手話を学んでみませんか？

●手話講習会

町民向けの手話講習会を開催しています。初心者クラス・ステップアップクラスの2つがあり、レベルに応じて参加いただけます。また、こどもクラスもありますので、手話を学びたいお子さまも大歓迎です。途中からでも申し込みいただけますので、お気軽にお声がけください。



<手話講習会の様子>

ご存じですか？ ヘルプマーク



障害のある人の中には、見た目ではわかりづらい障害を持っている人や意思表示ができない人がいます。そのような人たちが周囲に配慮を必要としていることを知らせるのがヘルプマークです。ヘルプマークをつけている人を見かけたら、席を譲ったり、災害時の避難を支援したりしてください。障害者手帳がなくても、難病の方や妊娠初期の方も使用できます。

続けてみよう！

手話でしりとり！「き〇」

手話で「しりとり」していきましょう。
皆さんはどんな言葉をつなげていきますか？



左手を握って肘をた立て、
肘の下で右手を開きます。

先月号の答えは「すすき」でした！
今月の答えは次号で発表！

ヒント…何事もき〇が大事です。

※手話は、使う人やコミュニケーションをとる相手などによって異なるため、ここで紹介している手話と違う表現を使うことがあります。